

## 平成22年度神経生理検査標準化事業報告

平成 23 年 3 月 15 日  
三重県神経伝導検査標準化代表  
済生会松阪総合病院 岡山安幸

### <テーマ>

「橈骨神経生理検査の標準化に向けて」

### <内容>

- ・橈骨神経(運動神経・感覚神経)伝導検査における記録電極位置、刺激電極位置、体位等について。
- ・各施設で行っている方法と検査マニュアル法との比較。

### <目標>

- ・橈骨神経伝導検査の標準化を昨年より継続して実施していく。
- ・実際に誘発筋電計を用いて各施設の担当者が健常者の橈骨神経伝導検査を実施して検討を行ない、講習会等で発表する。

### <参加施設>

- ・三重県立総合医療センター
- ・鈴鹿中央総合病院
- ・松阪市民病院
- ・松阪中央総合病院
- ・済生会松阪総合病院
- ・三重県立志摩病院
- ・市立伊勢総合病院
- ・紀南病院

### <検討会開催>

- ・第1回神経生理検査検討会  
日時 平成 22 年 7 月 10 日(土)  
場所 松阪市民病院 神経生理検査室
- ・第2回神経生理検査検討会  
日時 平成 22 年 10 月 23 日(土)  
場所 松阪市民病院 神経生理検査室
- ・第3回神経生理検査検討会  
日時 平成 22 年 11 月 11 日(木)  
場所 松阪市民病院 神経生理検査室

### <成果>

- ・第60回日本医学検査学会において一般演題にて検討結果を発表予定  
発表者:三重県立総合医療センター 坂下文康 技師